

TAKANORI YONEKURA PRESENTS

理学療法士
PT 激太郎

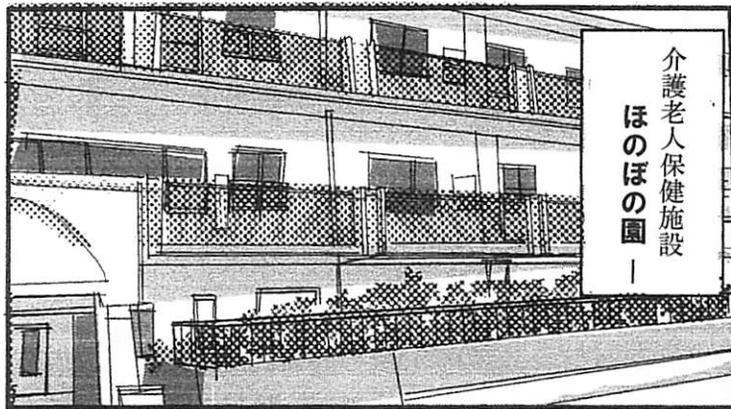
ヨッシャ!!

自分のできることを

見つけろ!







理学療法士

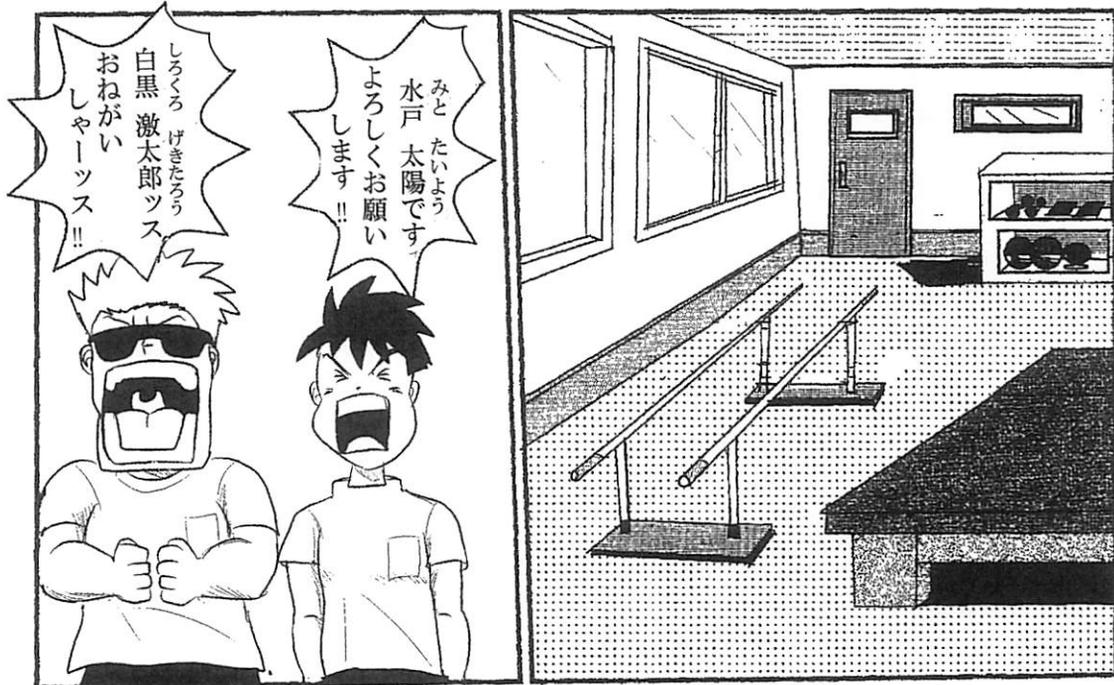
P.T 激太郎!!

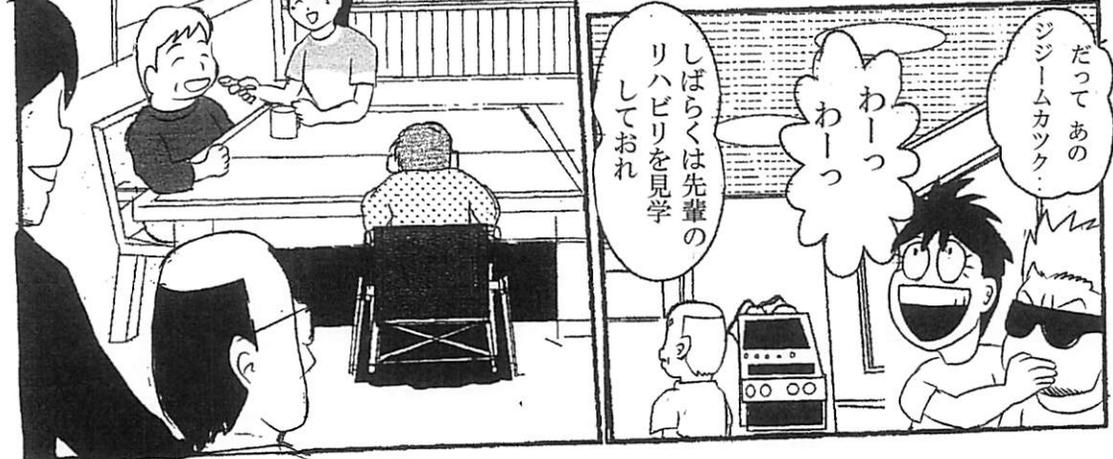
作 米倉崇徳



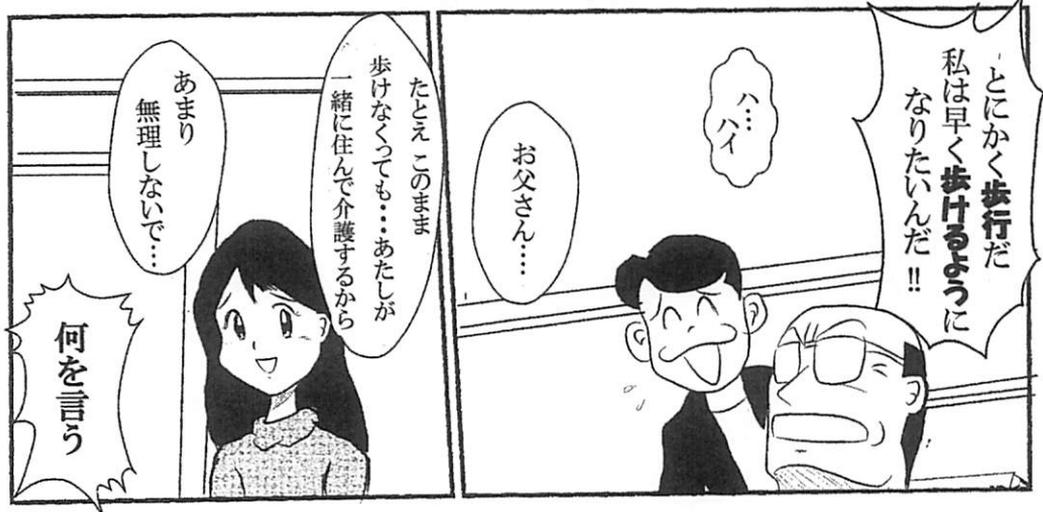
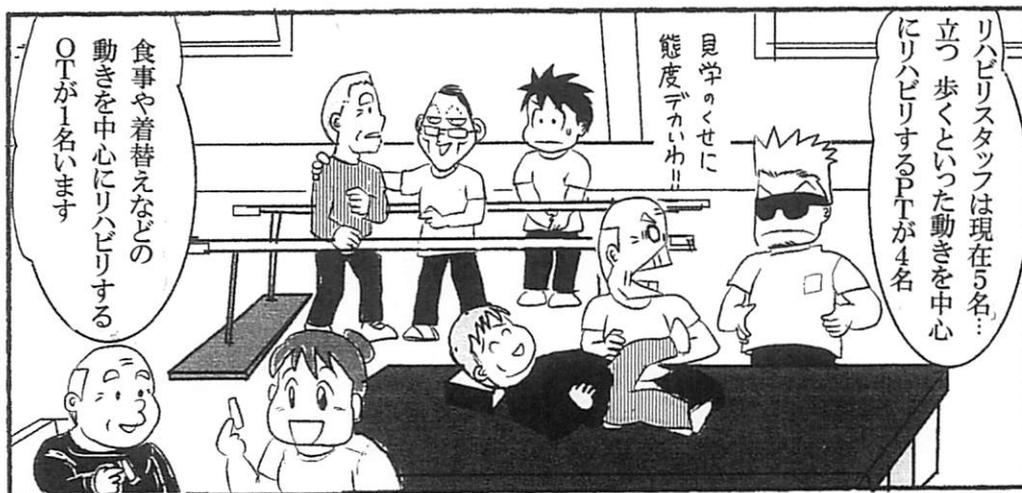
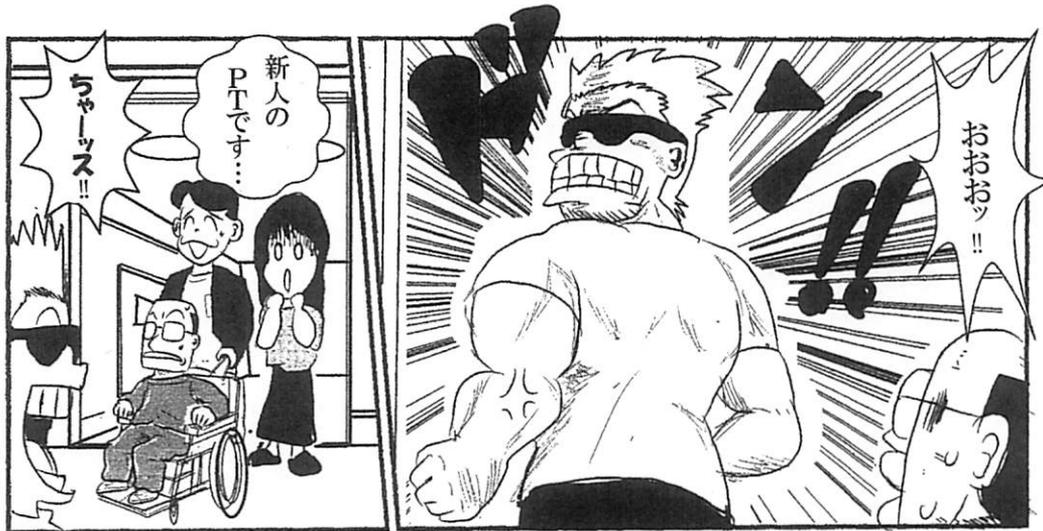
おおおっ!!

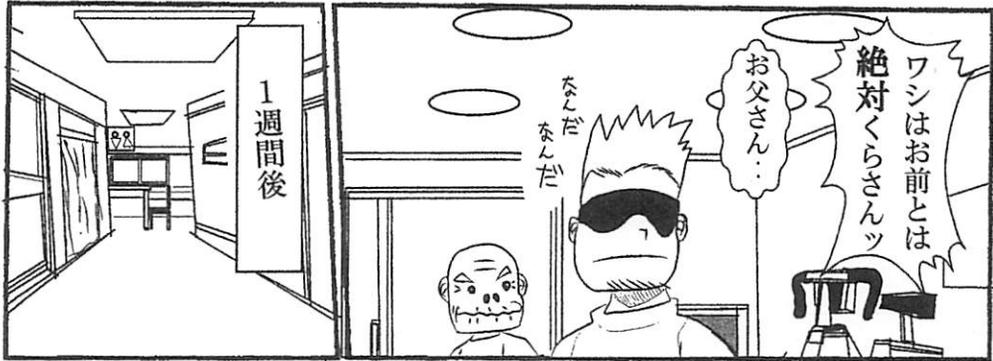


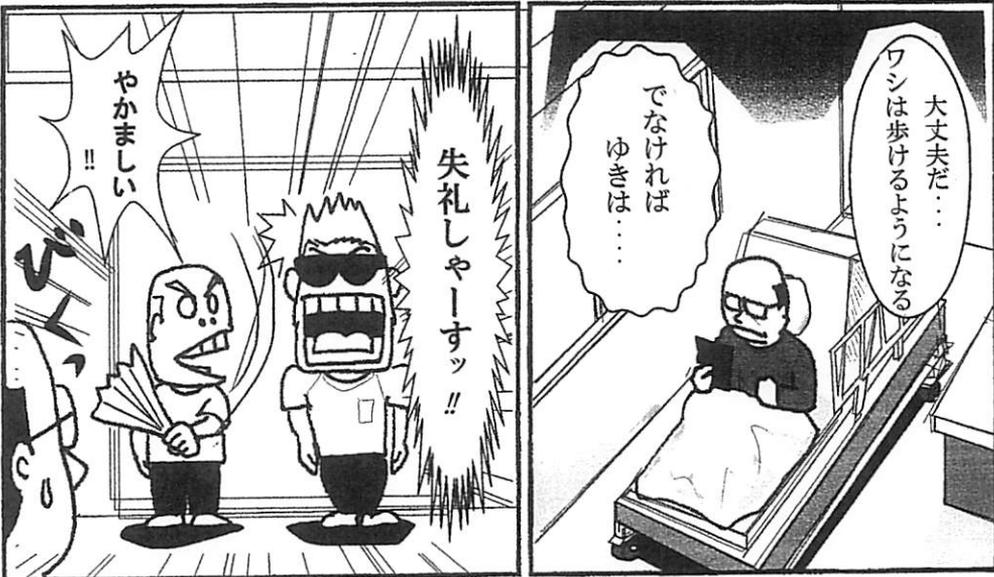
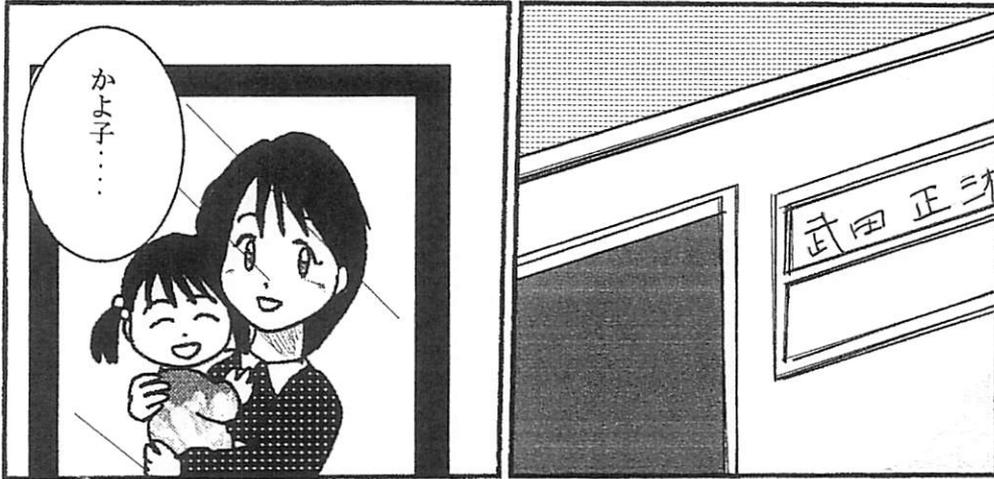


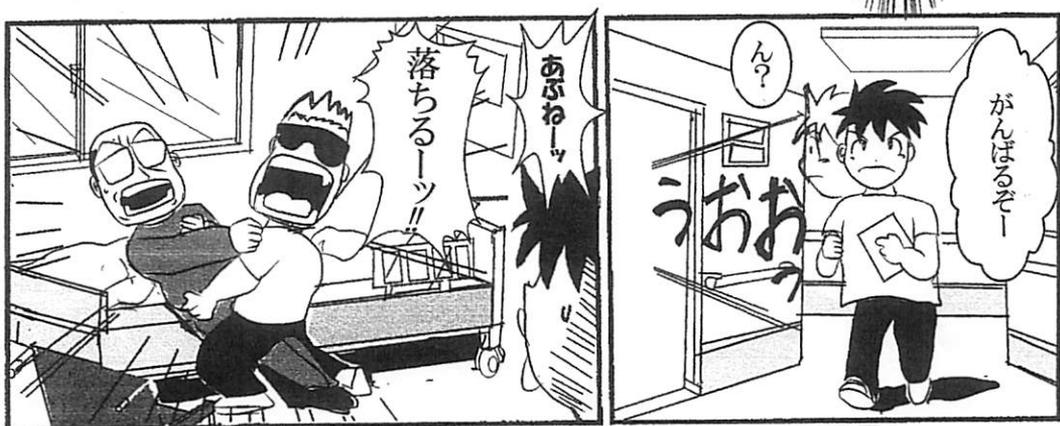


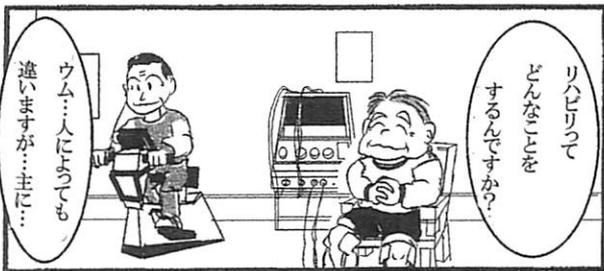
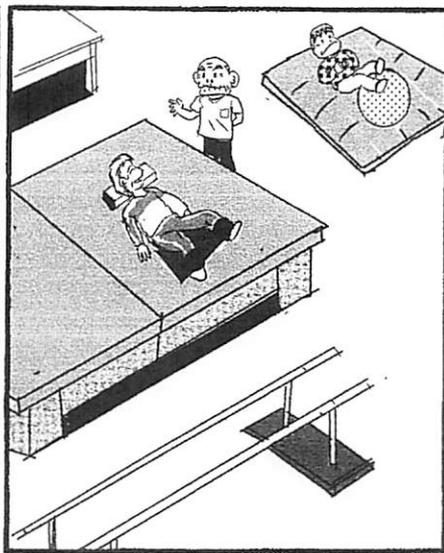
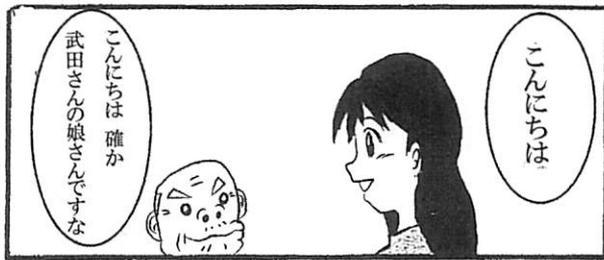


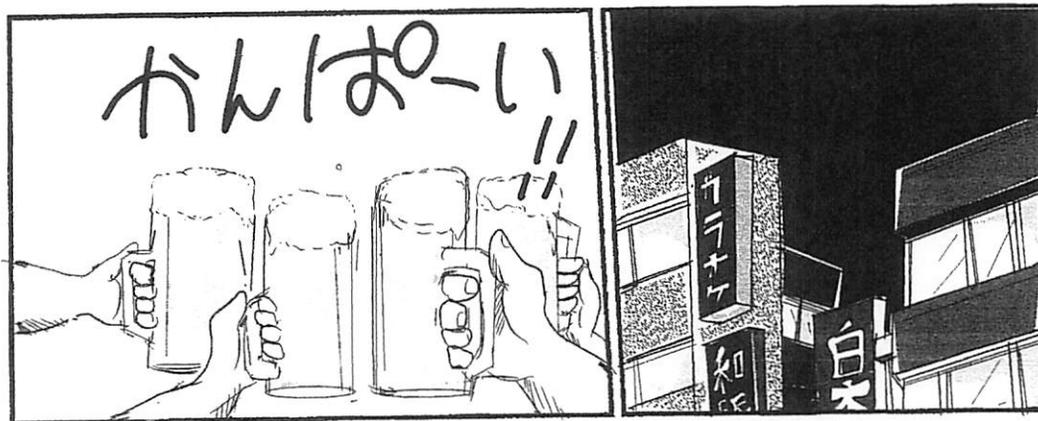
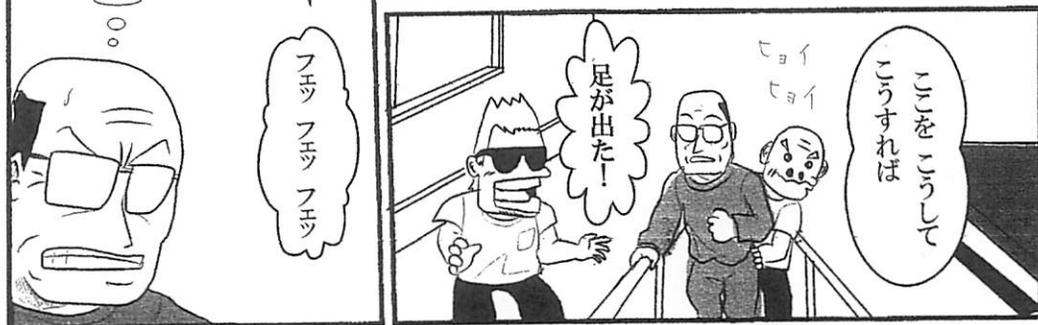
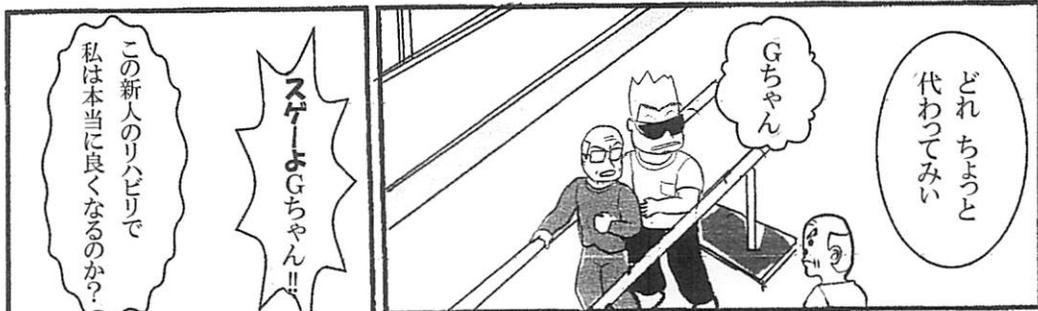
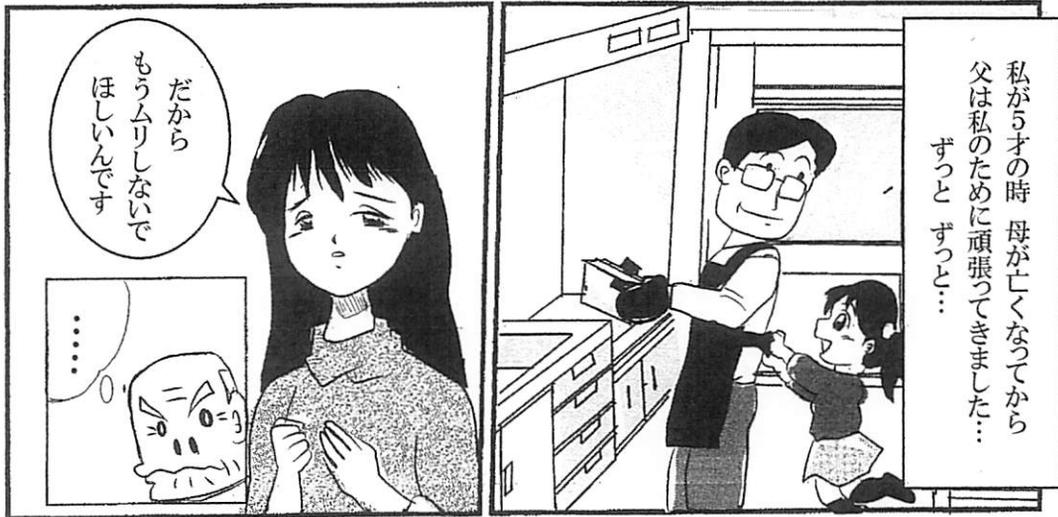


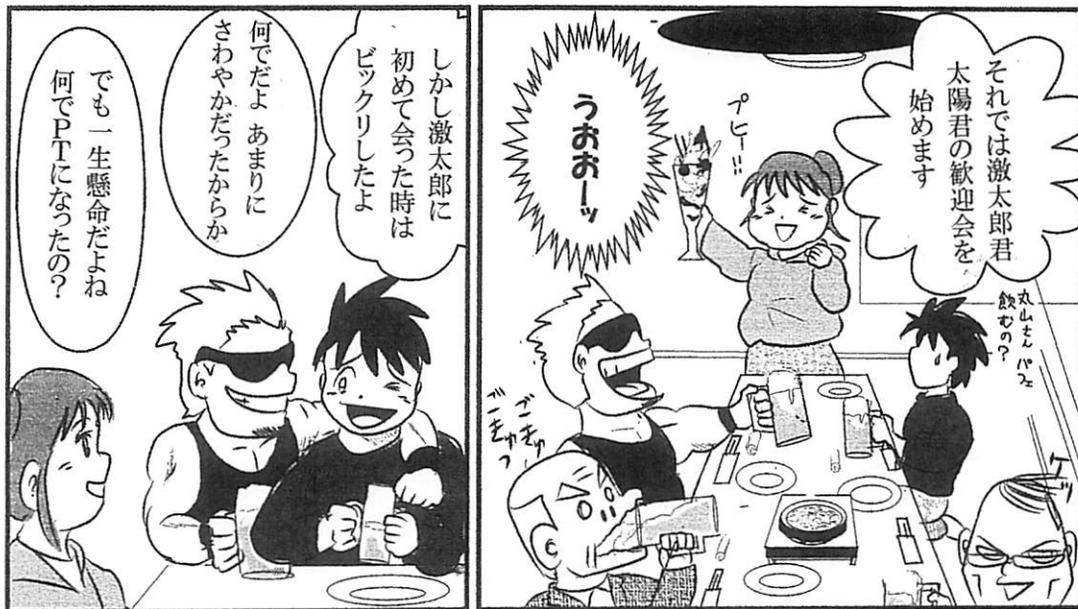




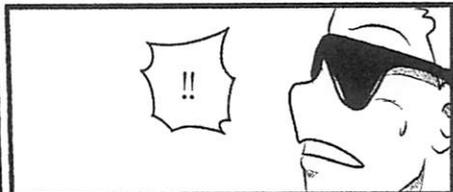
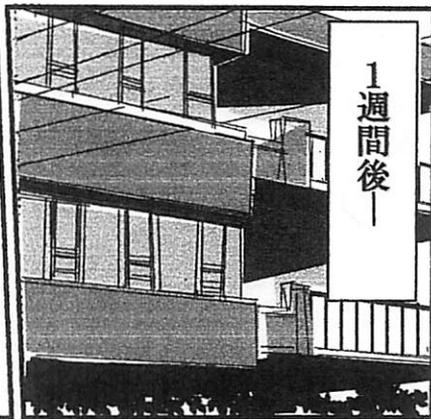


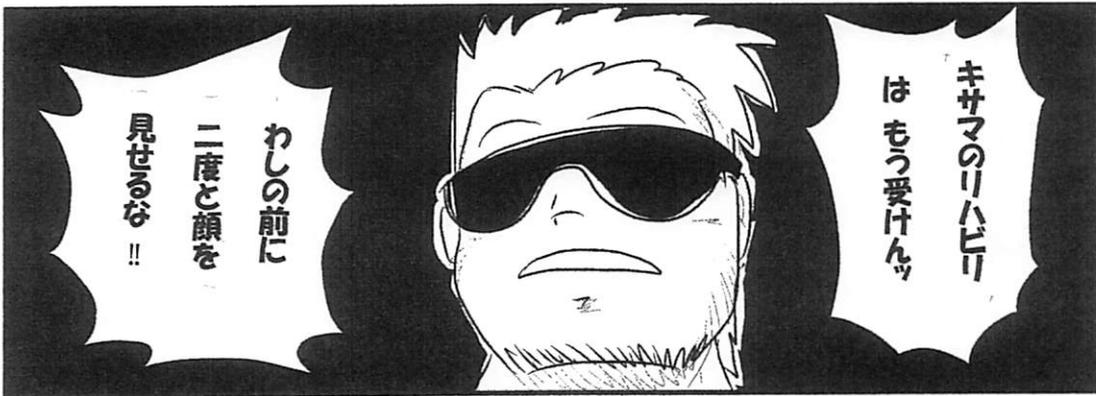


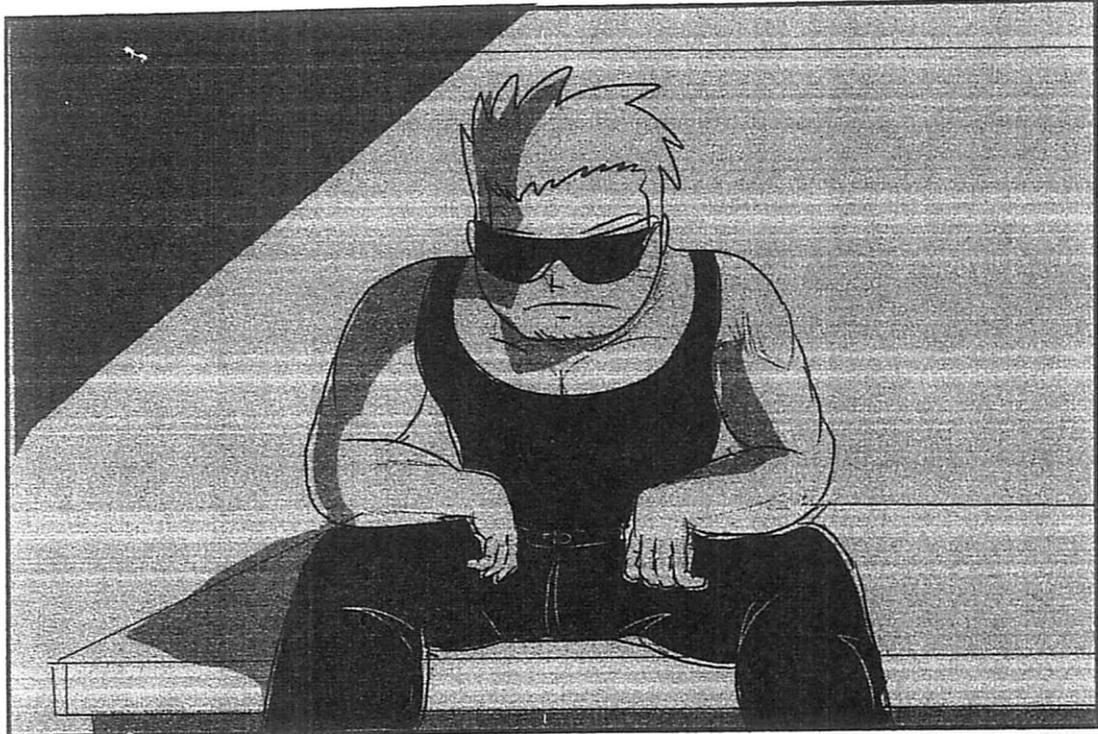
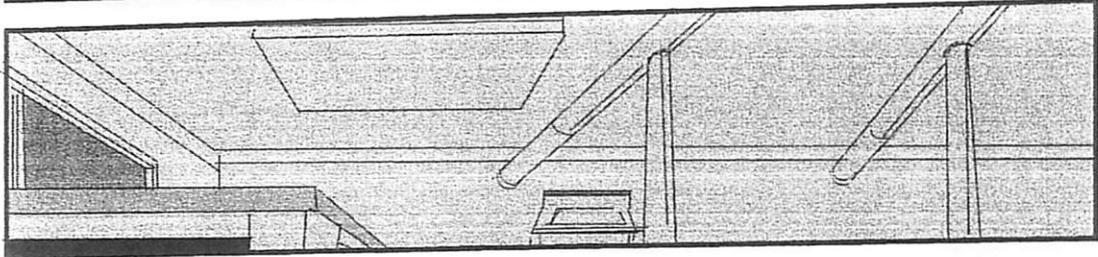










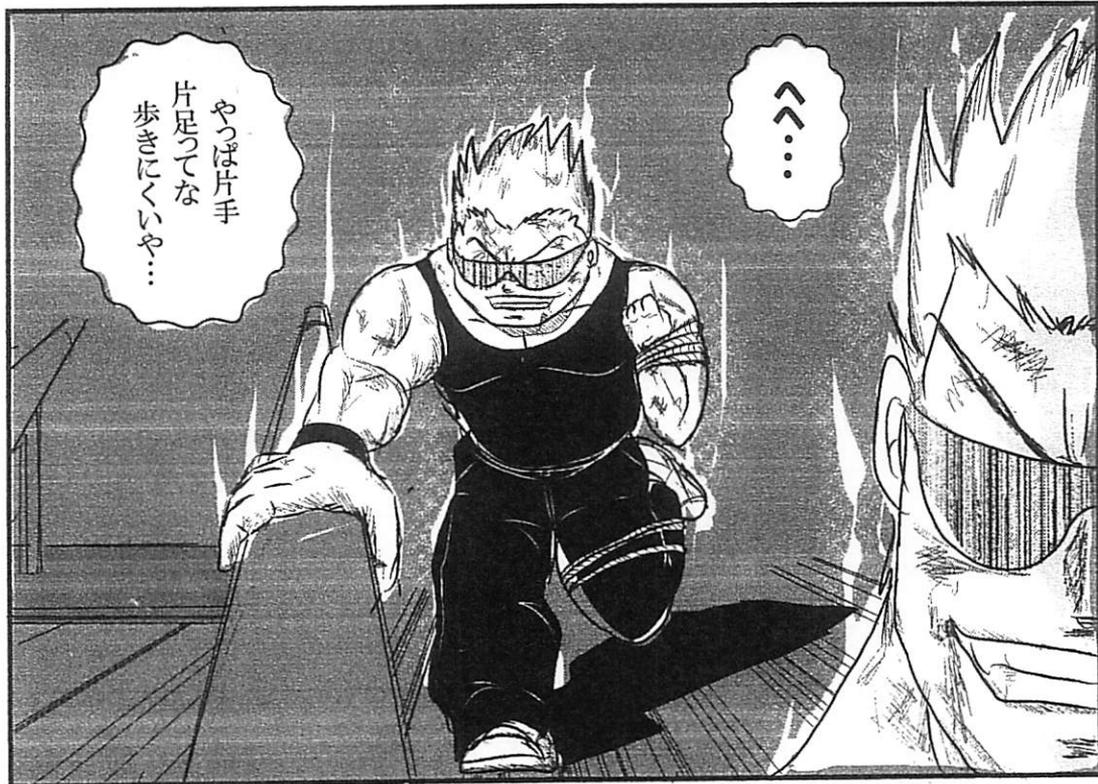
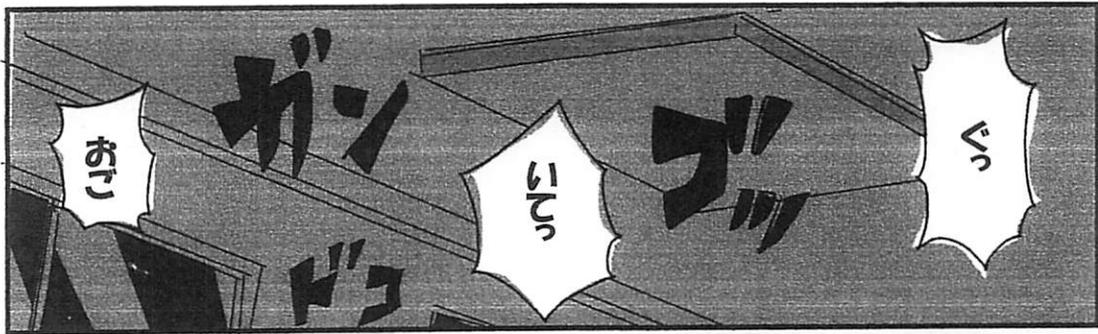




わかってるよ
親父……!!

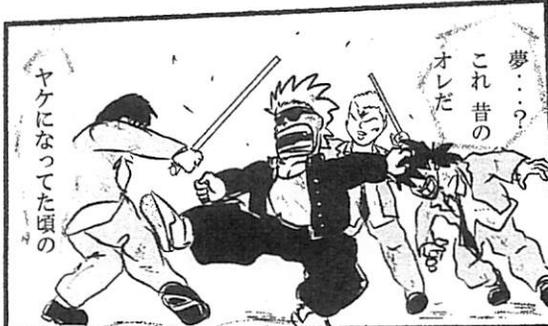
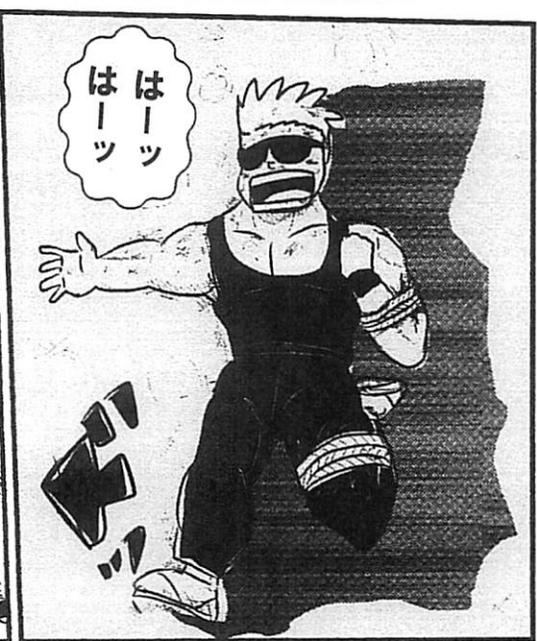


自分の出きる事を
見つけろ!!

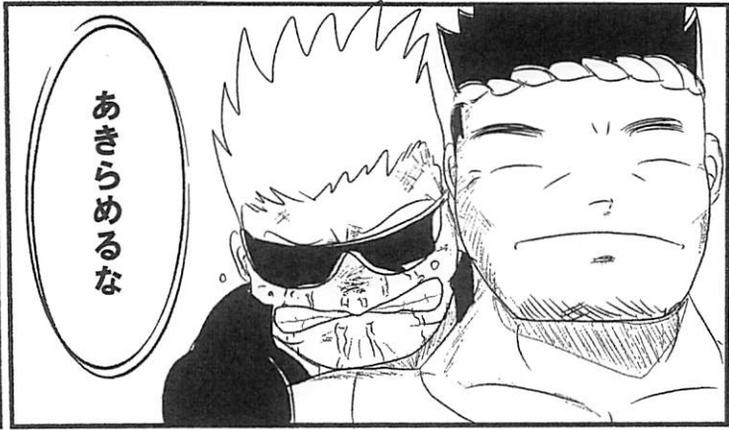


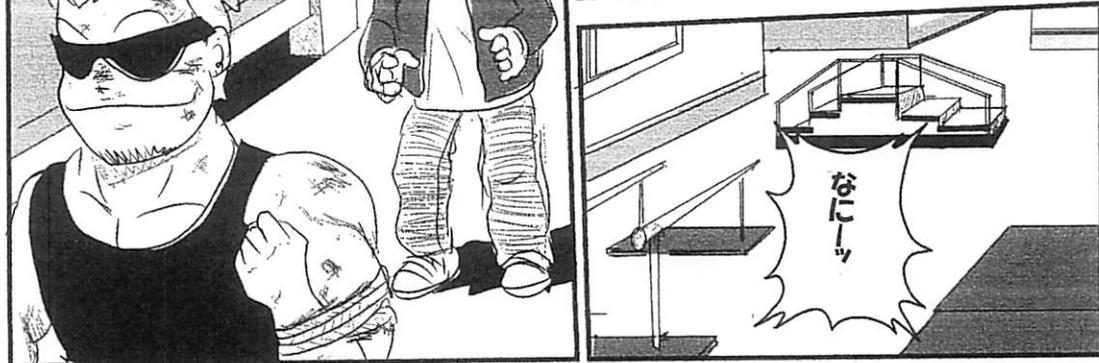
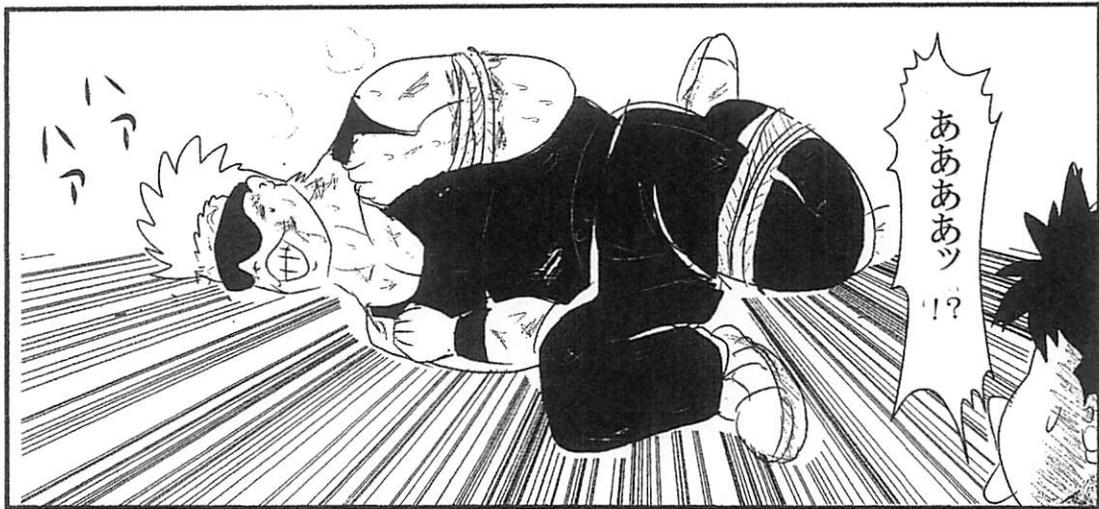
やつは片手
片足つてな
歩きにくいや…

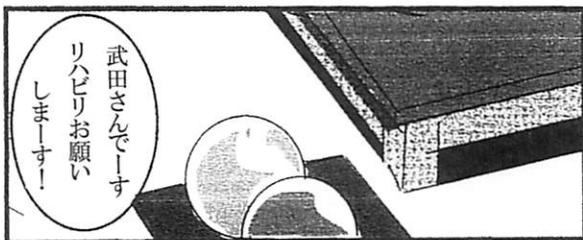
^^
…

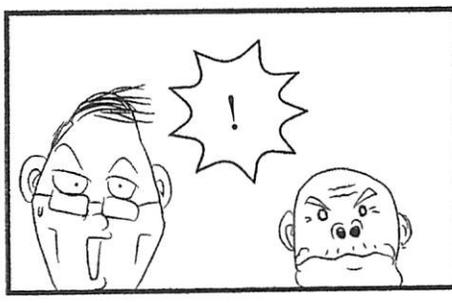
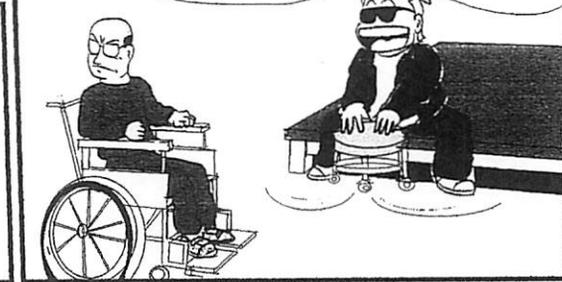
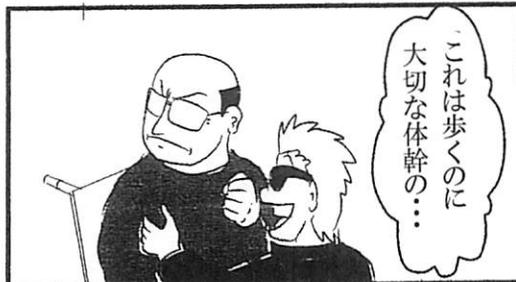
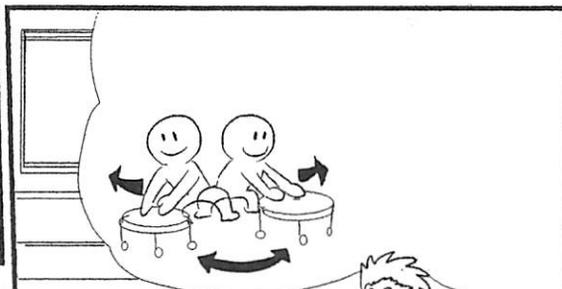














ちゃんと説明して
ませんでしたね
すみません

...



明るいとろだと
まぶしすぎて 何も
見えないんす

自分の目が嫌で ガキの頃は ヤケに
なつてました... そんな時
親父に言われたんす
自分のできることを見つけろって

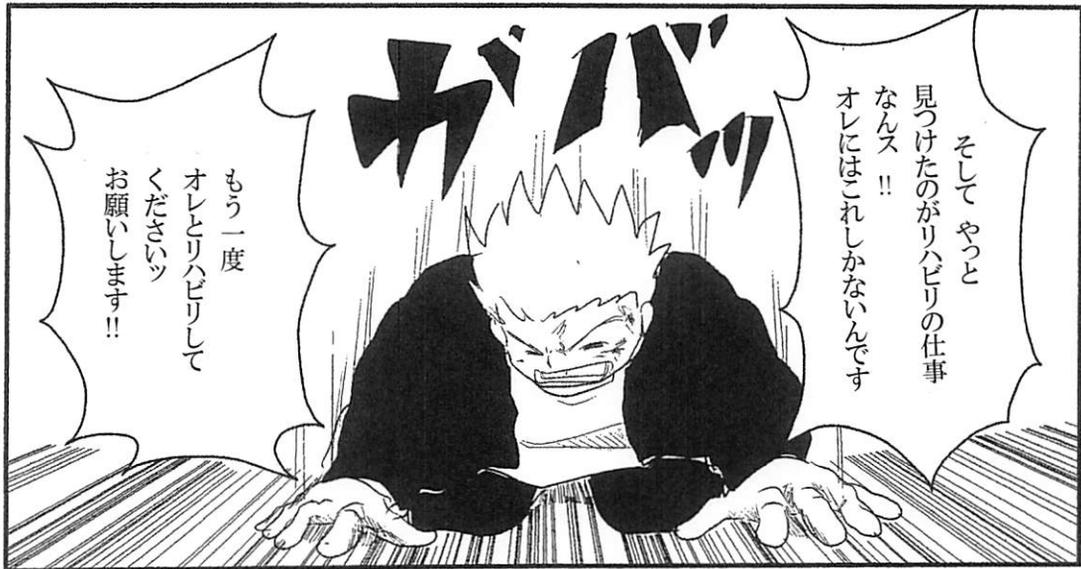


目が
白いッ!?



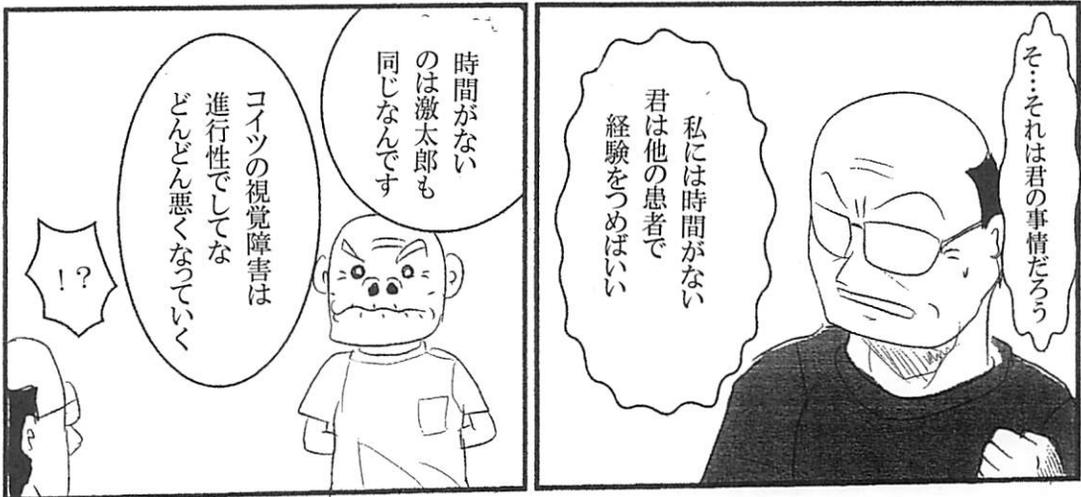
オレ 生まれつきの
視覚障害者なんす

...



そして やつと
見つけたのがリハビリの仕事
なんス!!
オレにはこれしかないんです

もう一度
オレとリハビリして
ください!!
お願いします!!



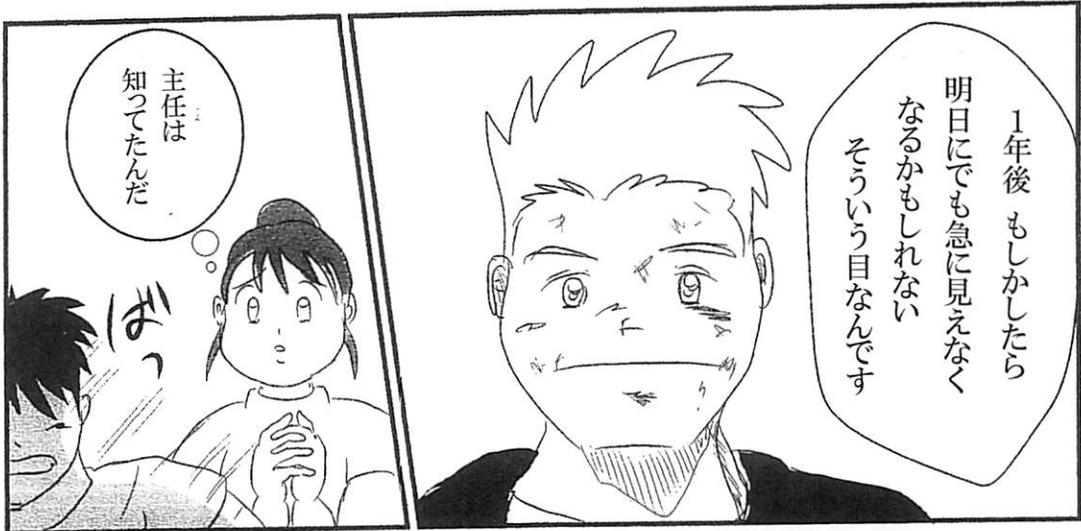
そ...それは君の事情だろう

私には時間がない
君は他の患者で
経験をつめばいい

時間がない
のは激太郎も
同じなんです

コイツの視覚障害は
進行性でしてな
どんどん悪くなっていく

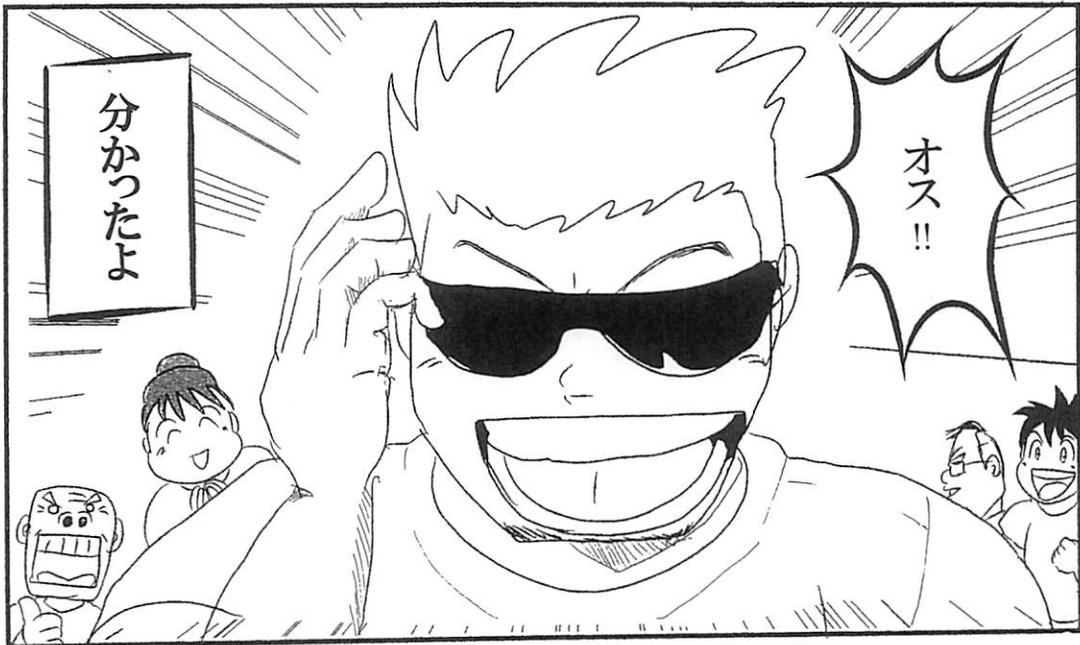
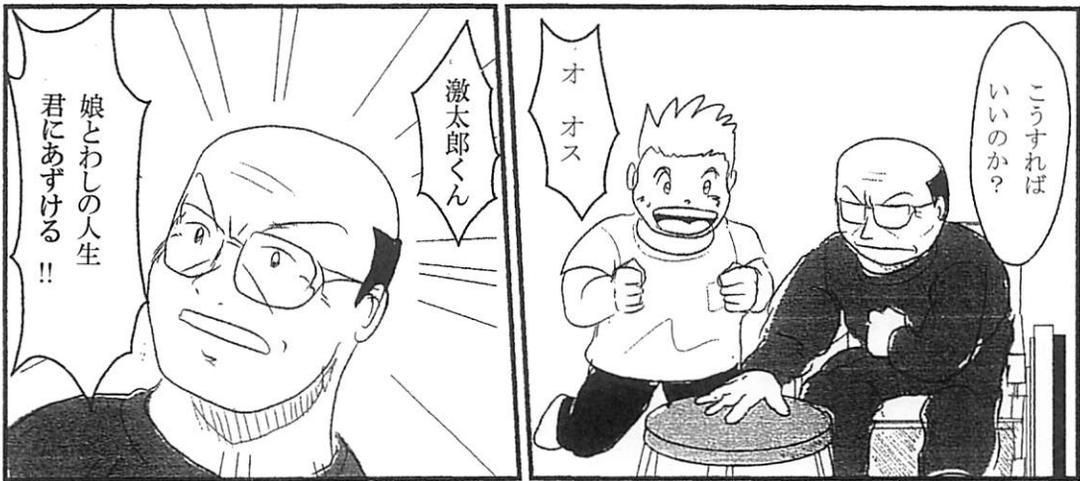
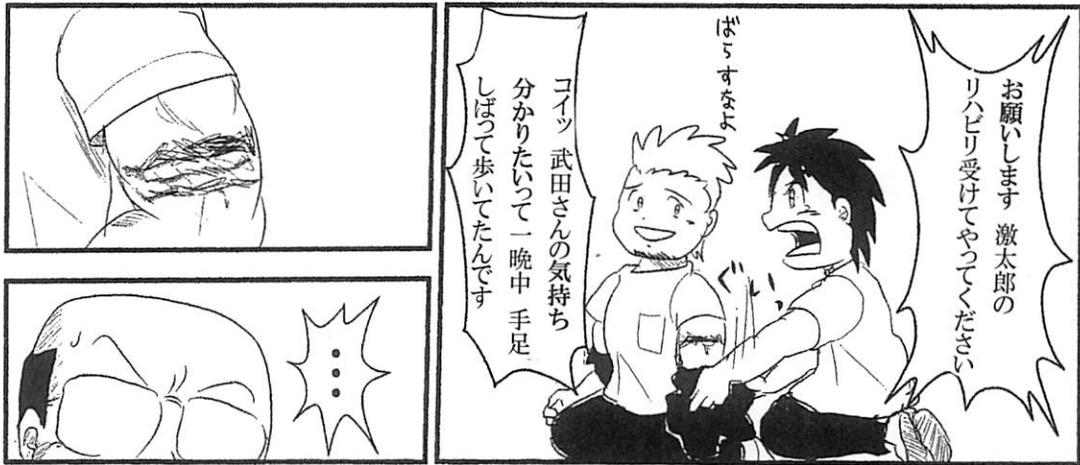
!?

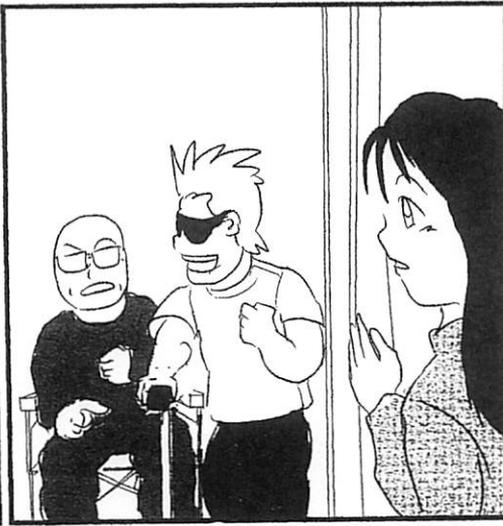
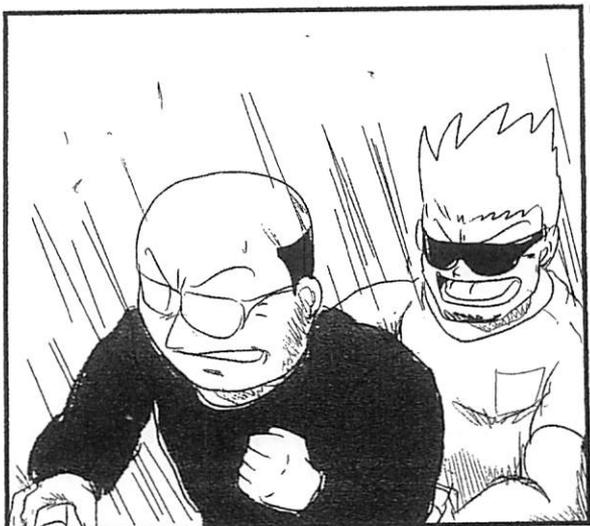
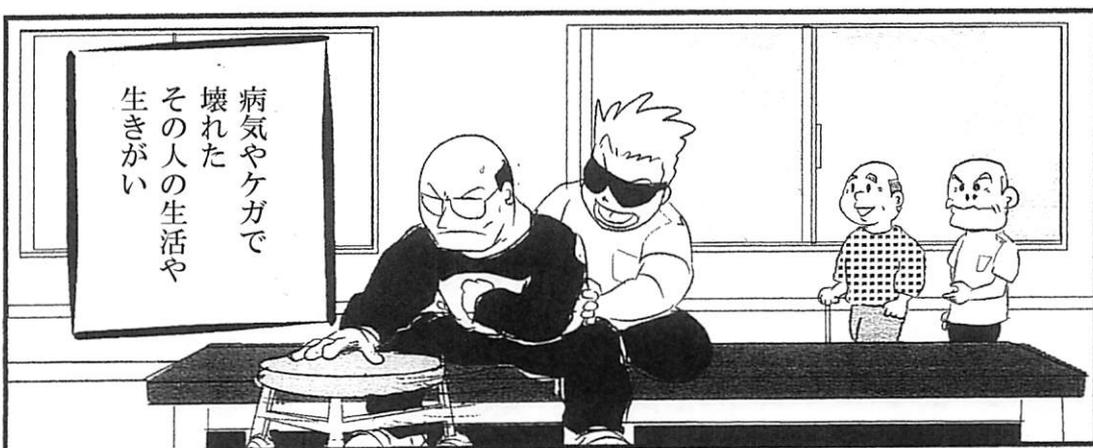


1年後もしかしたら
明日にでも急に見えなく
なるかもしれない
そういう目なんです

主任は
知ってたんだ

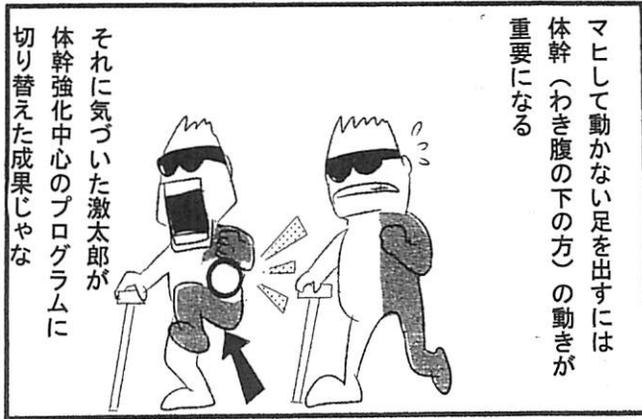
ばっ





人生を創り直す
戦いなんだッ!!





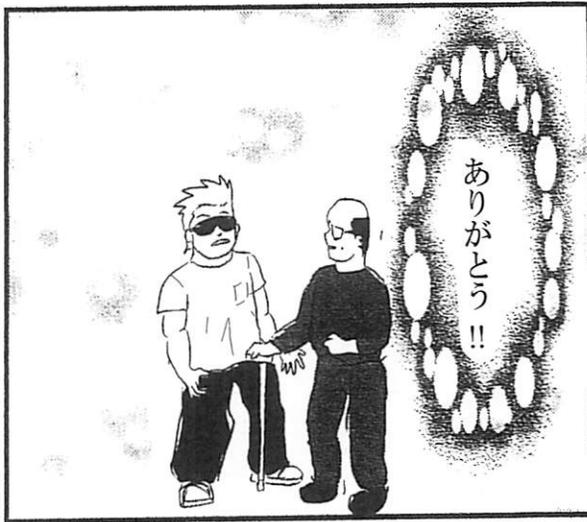
それに気づいた激太郎が
体幹強化中心のプログラムに
切り替えた成果じゃな

マヒして動かない足を出すには
体幹（わき腹の下の方）の動きが
重要になる



体幹じゃ

すごいや
でも何で？



ありがとう!!



激太郎くん
今まで失礼な事を
言ってスマン！

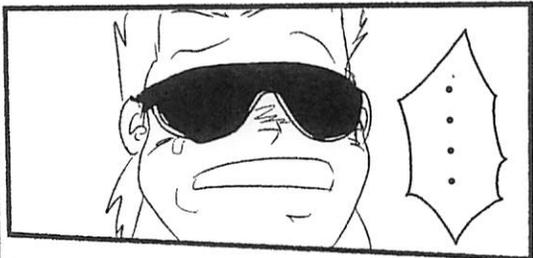
そしてその
なんだ

？



実は早く
歩けるようにならねば
と想っていたのは理由が
あったんだ・・・
亡くなった妻との
約束でな

？

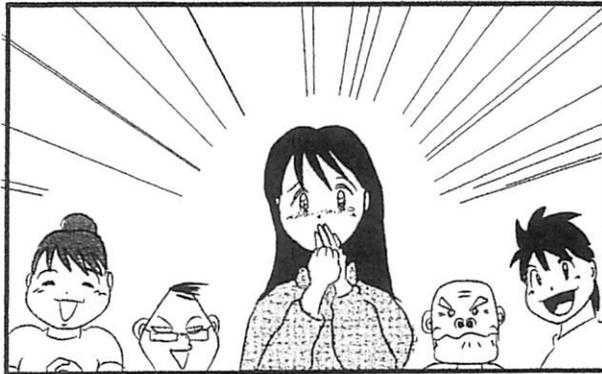


あれー
激ちゃん
泣いてるの？

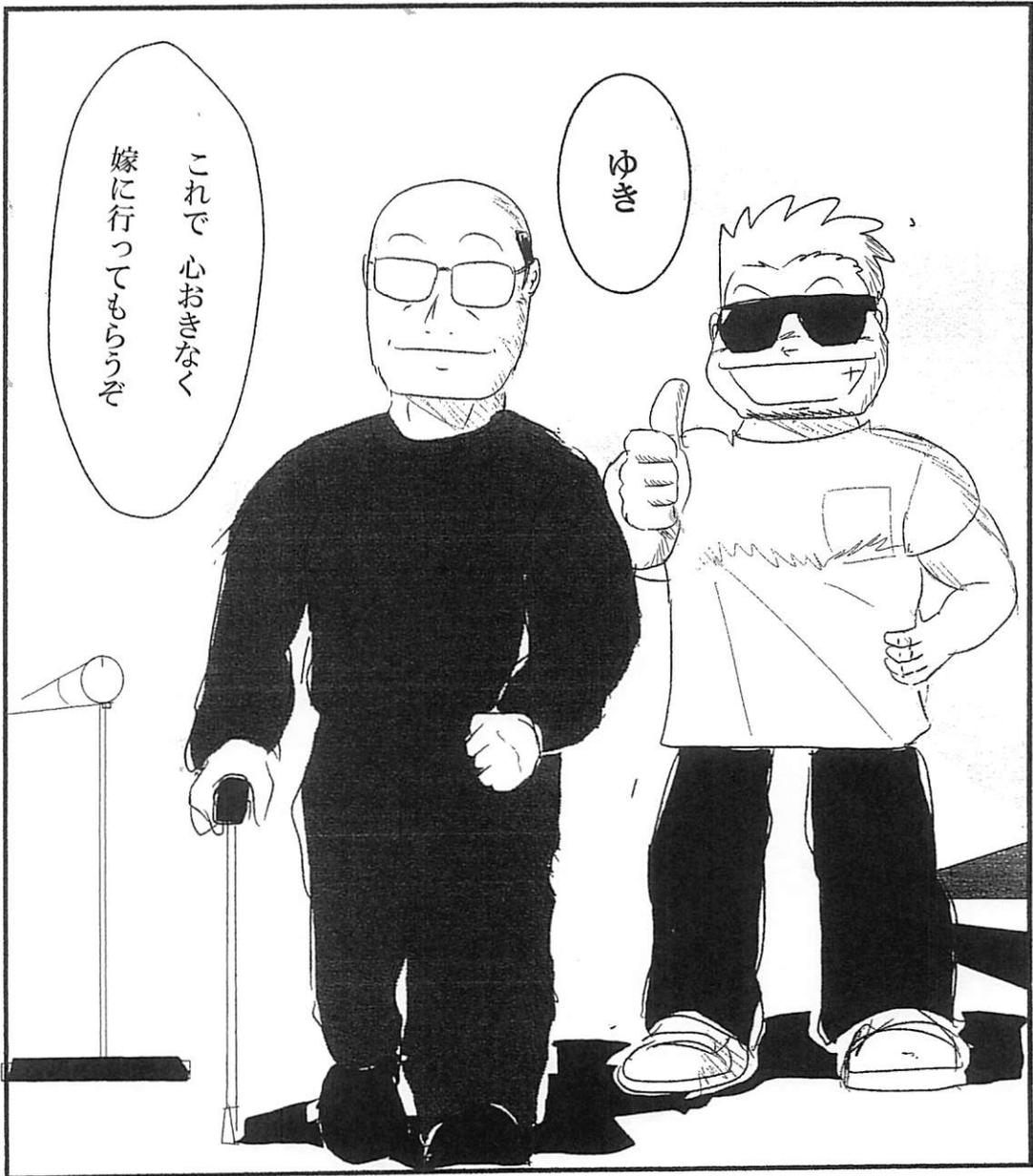
バカヤロ

ネチ

ネチ



1
カ
月
後
—





激太郎の戦いは
始まったばかり

それでも
幸せになるための力は
必ず取り戻せる

